

## 記入例

訂正印は不要。  
誤りは2重線で訂正する。

学校にて記入する。

(様式第1号)

児童生徒が通学されている学校ごとに1枚必要です。

### 令和7年度(2025年度) 特別支援教育就学奨励費申請書

大阪市教育委員会あて  
次のとおり特別支援教育就学奨励費を申請します。

令和 7年 6月〇〇日

学校	大阪市立	小中学校	〒530-0000	大阪市	北区	中之島1-3-20
児童生徒名	淀屋橋	義務教育学校	電話番号(000-0000-0000)	大阪	二	郎
学年	6	大阪 玄太				
学年	4	大阪 拓海				
学年						

「児童生徒」欄には、申請の対象となる児童生徒だけを記入してください。

《申請理由》 該当する申請理由 ~ に「 」をつけてください。(複数不可)

☒ 特別支援学級に就学している

(通常の学級に在籍)  
学校教育法施行令第22条の3に規定する障がいの程度に該当している

(通常の学級に在籍)  
他校での通級による指導を受けている

の場合のみ添付する書類に「 」をつけてください。

身体障がい者手帳(写)

療育手帳(写)

診断書(大阪市特別支援教育就学奨励費申請用)  
(注) 所定様式の診断書以外は添付できません。

この添付書類は、申請理由が の場合だけ必要。

1 学校に提出する日を記入する。

2 就学奨励費の対象となる児童生徒名を記入する。

3 申請理由は、一人につきひとつに を付ける。

きょうだいで申請理由が異なる場合は、余白に該当の児童生徒名を記入する。

☒ 特別支援学級に就学している 4年 拓海  
(通常の学級に在籍)  
学校教育法施行令第22条の3に規定する障がいの程度に該当している  
☒ (通常の学級に在籍) 6年 玄太  
他校での通級による指導を受けている

《所得金額等の確認方法》 どちらかに「 」をつけてください。

☒ 税情報を利用する。

令和7年1月1日現在の市内居住者が利用できます

特別支援教育就学奨励費の審査に際して、教育委員会が必要な情報を確認すること、また、申請書の記載事項及び処理に活用することに同意します。

税情報を利用する場合は、税台帳を閲覧し、申請者名を記名する。生活保護(教育扶助)を受けている場合は不要。

申請者名 大阪 二郎

税情報を利用せず、証明書類を添付する。

証明書類は裏面をご覧ください。

4 所得金額の確認方法について、どちらかに を付ける。  
令和7年1月1日時点で大阪市外在住の場合は 税情報の利用はできない。  
税情報を利用しない場合は、証明書類の提出が必要。 申請書裏面参照

《家族状況(生計を一にする者全員)》

令和6年12月31日現在の状況

フリガナ	家族名	申請者からみた続柄	生年月日	就業の有無	きょうだいの在籍する学校名・学年	特別支援学校・学級に就学	備考
1	オオサカ ジロウ	申請者(保護者)	平大 西暦 50・6・9	有・無			
2	オオサカ ケイコ	妻	平大 西暦 52・11・23	有・無			
3	オオサカ タクミ	申請対象児童生徒も記入する。		有・無	昨年度に在籍していた学校名と学年を記入する。	○	昨年度に特別支援学校や特別支援学級に就学していた場合は、印を入れる。
4	オオサカ ケンタ		平大 西暦 25・12・17	有・無		○	
5	オオサカ サキコ	子	昭大 西暦 22・5・4	有・無	淀屋橋中学校 2年		
6	オオサカ ハナコ	子	昭大 西暦 19・8・10	有・無	咲洲特別支援学校 高等部 2年	○	

5 生計を一にする家族全員の状況を記入する。  
4月1日以降に、家族状況に変更がある場合は、備考欄に記入する。  
続柄や生年月日の記入もれに注意。

《通学費》 上記家族のうち、令和6年度に特別支援学校または特別支援学級等に就学し、就学奨励費による通学費の支給を受けた児童生徒がいる場合のみ、その通学費の支給額を記入してください。

480 円

#### 委任状及び同意書

特別支援教育就学奨励費の支弁区分決定後は、特別支援教育就学奨励費の請求、受領、返納、物品購入等に関する権限を、校長を代理人と定め委任します。また、支給される特別支援教育就学奨励費については、直接、学校徴収金の教材費、または、校外活動費、修学旅行費等に未納がある場合は充当し、これに予め同意します。

申請者名 大阪 二郎

6 昨年度に特別支援学校(小学部・中学部)または特別支援学級に就学し、就学奨励費による通学費(通級による指導を受けるための通学費を含む)の支給を受けた金額のみを記入する。

7 必ず同じ申請者名を記入する。

8 就学奨励費の支給に関して、希望する方法いずれかに「 」をつけてください。

前年度と同じ口座への口座振替を希望する。(中学校1年生は利用できません)

☒ 新しい口座への口座振替を希望する。(口座振替申出書の提出が必要です)

現金払いを希望する。

8 新しい口座を利用する場合は、口座振替申出書を提出する。  
小学校より口座データは引き継がない。  
申請対象児童生徒が複数の場合、それぞれに口座登録が必要。